

都立中央図書館「知っていると便利」資料案内編



日本の古典を調べるには

江戸時代までに書かれた日本の古典を調べるための資料を紹介します。

- ・日本文学に関する資料は主に 3 階にありますが、他フロアの資料もご紹介しています。

請求記号 一番上の段が分類番号

例『古典文学作品名よみかた辞典』

R910.33

5007

2004

91（日本文学）から始まる分類の日本文学を調べる資料は左の場所(3F Cゾーン)にあります。
また、出版年の古い資料は書庫に置かれていることがあります。

【1 『国書総目録』と関連図書】

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『国書総目録』補訂版 全 8 巻+「著者別索引」 (岩波書店 1989-1991) ※現在、国文学研究資料館のホームページでも全文参照可能。 ※国文学研究資料館による情報(所蔵一覧や検索)で、所蔵先が「(日比谷)」となっている資料は、現在、都立中央図書館特別文庫室で所蔵。	国初から慶応 3 (1867) 年までに日本人が著編撰した 50 万を超える和文・漢文書籍の総合目録。旧版 (1963-1976 刊) 以降判明した追加・訂正が行われている。見出しは書名の 50 音順。別称・分類・著编者・成立・所蔵先・活字版等の情報が記されている。第 8 巻に「叢書目録」と「補遺」を収録。別に、「著者別索引」がある。記載されている所蔵先は旧版発行当時の情報のため、各巻にある「図書館・文庫一覧」で再確認が必要。	R0251/ 3002/ 1~9	1 階 ホール
『古典籍総合目録』全 3 巻 国文学研究資料館編 (岩波書店 1990)	『国書総目録』の続編。国文学研究資料館作成の古典籍総合データベースに基づき、1998 (昭和 63) 年度入力分までの約 43,000 点を収録。活字翻刻本の情報は掲載されていない。第 3 巻は『書名索引・著者名索引』。	R0251/ 3003/ 1~3	1 階 ホール
『国書人名辞典』全 5 巻 市古貞次 [ほか] 編 (岩波書店 1993-99)	『国書総目録』収録の著编者のうち、伝記が判明した人物約 3 万人について解説した辞典。見出しは人名の 50 音順。第 5 巻は「補遺・索引」。	R2813/ 3098/ 1~5	3 階 Bゾーン

【2 著者名や書名の読み方を調べる】

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『日本史人名よみかた辞典』(日外アソシエーツ 1999.1, 2020.2)	古文書等に記された古代から幕末までの日本人名の読み方が調べられる。配列は人名見出しの親字の画数順。1999 年刊の版には 68,000 人、1999 年版に未収録の人物を対象とした 2020 年刊の追補版には 65,000 人を収録。	R281.03/ 5190/ 1~2	3 階 Bゾーン
『日本古典文学大辞典』第 6 巻 (岩波書店 1985)	p.367-382 に「難音訓一覧」があり、難読の書名や人名が掲載されている。配列は書名・人名の頭字の画数順。	RJ033/ 21/ 6	3 階 Cゾーン
『古典文学作品名よみかた辞典』(日外アソシエーツ 2004)	近世以前に成立した文学作品および関連の漢籍の一部、仏教書、語学書、芸術書など 13,400 点の読み方を調べることができる。配列は作品名の頭字の画数順。	R910.33/ 5007/ 2004	3 階 Cゾーン

【3 日本の古典を探すための主な資料】

『日本古典籍書誌学辞典』井上宗雄〔ほか〕編 (岩波書店 1999)	近世以前の和書や関連のある漢籍に関する書誌学用語を中心に、古写本、古筆、書肆、蔵書家名などを項目として採録。「古典籍便覧」としても活用できる。事項、人物、作品等、約 3,400 項目の 50 音順配列になっている。	R020.2/ 5002/ 1999	3 階 Aゾーン
『全集・叢書細目総覧』全 3 巻 国立国会図書館参考書誌部編 (紀伊国屋書店 1973-89)	「第 1 巻 古典編」、「古典編索引」、「古典編・続」から成る。国立国会図書館蔵書を基に、明治以降、1985 年 (昭和 60) までに刊行された、日本人の手になる全集・叢書、約 2,000 種に収録されている細目集成。配列は全集・叢書名の 50 音順。「古典編索引」では「第 1 巻 古典編」収録の作品名を総覧でき、どの全集類に収められているかがわかる。巻末に「難読索引」がある。「古典編・続」は、第 1 巻刊行以後の新たな内容細目総覧とその索引を収録。	R0270/ 2/ 1~3	1 階 ホール
『古典文学全集・翻刻書・研究書総目録』(日外アソシエーツ 1996)	1868 年 (明治元) から 1995 年 (平成 7) までに日本国内で刊行された日本文学 (古代~近世) に関する全集・翻刻書・復刻本・影印本・研究書・注釈書などを収録。「著者名索引」と「事項名索引」がある。	RJ031/ 3025/ 96	3 階 Cゾーン

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『国文学複製翻刻書目総覧』 市古貞次, 大曾根章介編 (日本古典文学会 1982)	1868 年(慶応 4) までに日本人の著編撰訳した書籍のうち、1945 年(昭和 20) 8 月から 1986 年(昭和 61) 12 月までに刊行された日本文学と、それに関連のある書籍の複製・翻刻等を総覧した目録。1965 年(昭和 40) 以降の日本文学関連の活字本については、『国書総目録』以降の情報を補うことができる。配列は書名のヨミの 50 音順。巻末に「収載叢書全集一覧」「収載雑誌紀要一覧」がある。	RJ031/ 26C/ 82	3 階 C ザーン
『国文学複製翻刻書目総覧』続 市古貞次, 大曾根章介編 (貴重本刊行会 1989)		RJ031/ 26/ 2	
『日本古典文学大辞典』 全 6 巻 (岩波書店 1983-85)	近世末までの日本文学全般、日本語学、関連分野の研究成果を集成編纂した辞典。事項、人物、作品、編著等、約 13,000 項目を 50 音順に配列。作品、編著の項目では、複製・翻刻も紹介されている。第 6 巻に「総索引」「難読訓一覧」がある。	RJ033/ 21/ 1~6	3 階 C ザーン
『日本古典文学大事典』 大曾根章介 [ほか] 編 (明治書院 1998)	上代から近世までの日本文学と隣接分野を対象とし、主要な作者名・芸能者名・書名・作品名・事項など約 8,000 項目を 50 音順に配列。翻刻・影印・複製は、資料として有効なものを、参考文献は主要なものが掲載されている。	R910.20/ 6082/ 1998	3 階 C ザーン
『日本古典文学全集・内容総覧』(第 1 期)(日外アソシエーツ 2005)	1945 (昭和 20) 年から 2004 (平成 16) 年までに刊行が完結した全集 104 種 1,904 冊を調査・収録。収録した作品および解説等の総数は 43,899 件。 第 2 期版には主に 2005 年以降に刊行が完結した全集 84 種 930 冊から古典文学作品 9005 件、および解説・資料類 6955 件を収録。	R910.31/ 5010/ 2005	3 階 C ザーン
『日本古典文学全集・内容総覧』(第 2 期)(日外アソシエーツ 2019)		R910.31/ 5010/ 2	
『日本古典文学全集・作品名総覧』(第 1 期)(日外アソシエーツ 2005)	上記「内容総覧」の作家名索引と、作品名を 50 音順編集したもの。和歌・俳句、書簡等は収録されていない。	R910.31/ 5011/ 2005	3 階 C ザーン
『日本古典文学全集・作品名総覧』(第 2 期)(日外アソシエーツ 2019)		R910.31/ 5011/ 2	
『日本古典文学案内 現代語訳・注釈書』(日外アソシエーツ 2009)	上代から近世までの日本文学の現代語訳・注釈書を、作品別・作家別にまとめた目録。	R910.31/ 5023/ 2009	3 階 C ザーン

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『日本随筆辞典』 (東京書籍 1986)	未刊・既刊を問わず、江戸時代を中心に随筆約2,400点を収録し解説した辞典。特定分野に重点をおいて記された随筆には、地誌、風俗等の分類が付されている。各項目には写本・板本・自筆本の所在や翻刻の記載もある。見出しの50音順配列、巻末に「著者別書名索引」がある。	RJ450/ 27/ 86	3 階 Cゾーン
『日記解題辞典 古代・中世・近世』馬場萬夫編 (東京堂出版 2005)	平安時代から江戸時代末期までの主要な日記500余を選び、基本的事項を解説したもの。	R210.03/ 5040/ 2005	3 階 Aゾーン
『日記文学事典』 (勉誠出版 2000)	古代・中世を重点として、上代から近世までの日記文学作品と関連する作品を対象に作品・作家・事項等を項目に立てて解説。各項目中に影印・翻刻・注釈・参考文献等の情報も記載されている。巻末に50音順の「項目索引」がある。	R915.03/ 5001/ 2000	3 階 Cゾーン

【4 古典が収録されている主な文学全集】

『日本古典文学大系』 全100巻 (岩波書店 1963-69)	注釈が掲載されている。2冊の「索引」(請求記号：RJ800/N6855/N2-1～N2-2)があり、1～66巻と67～100巻に分かれている。	J800/ N6855/ N1-1 ～100	3 階 Cゾーン
『新日本古典文学大系』 全105巻 (岩波書店 1989-2005)	注釈が掲載されている。「総目録」(請求記号：J800/3001/106)がある。配列は巻号順。各巻の構成がわかる。	J800/ 3001/ 1～105	3 階 Cゾーン
『新編日本古典文学全集』 全88巻 (小学館 1994-2002)	注釈および現代語訳が記載されている。全集全体の索引はないが、各巻の最終ページに全体の巻構成が掲載されている。	J800/ 3007/ 1～88	3 階 Cゾーン

<インターネット情報紹介>

・「日本古典籍総合目録データベース」(URL:<http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/>)
国文学研究資料館 (URL:<https://www.nijl.ac.jp/>) が公開している、日本の古典籍の総合目録(一部、漢籍・明治本を含む)。『国書総目録』、『古典籍総合目録』(いずれも岩波書店刊)、国文学研究資料館所蔵の和古書目録データ・マイクロ資料目録データが収録されています。
典拠情報は、『国書総目録』(補訂版 1989～1991)、『古典籍総合目録』(1990)所収のすべての著作・著者、及び、これらの目録刊行後に追加した著作・著者が収録されています。
(最終確認日：2022年3月1日)

レファレンスサービス(調べもの相談)のご案内

探している資料が見つからない…。調べ方が分からない…。そんなときは図書館に相談！

来館

1F「総合案内・相談カウンター」

電話

03-3442-8451 相談係

メール

都立図書館ホームページ

レファレンスサービスお申込フォーム↑

